たいせつなところを　ぬきだそう

2年　　組　　名前（　　）

☆　カタツムリのそだてかたをしらべました。
　本にのっていることばから、ひつようなところだけ、ぬきだして書きましょう。

【えさ】

　カタツムリは　たいていの　やさいや　くだものは　たべる。にが手なのは　ネギ、ニラ、ニンニクなど、ネギのなかま。
　たまごのからも　やろう。たまごのからに　ふくまれる　カルシウムが、カタツムリのからを　大きく　じょうぶにするのに　やくだつ。

↓

【たまごをうんだら】

　カタツムリは　しぜんのなかでは　ふつう　7 月ごろ　たまごをうむ。でも、あたたかいへやで　かっていると、あきになっても　たまごをうむ。
　しいくケースの　そこに　じゃりをしいたときは、たまごがうまれたら、たまごをあつめて、土にうつす。
　ときどき、きりふきで水をかけ、しめらせてやる。

↓

たいせつなところを　ぬきだそう

２年　　組　名前（　　）

【そうじ】

　しいくケースの中が　よごれると、びょうきになりやすい。
ときどきそうじをしよう。
　そのときに、土を　とりかえよう。じゃりは　あらおう。

↓

【しいくケース】

　カタツムリを　かうには、とうめいな　しいくケースが　おすすめ。
おなかのうごきが　よく見えるからだ。
　ケースに　ふたをしないと　にげだしてしまう。

↓

たいせつなところを　ぬきだそう

２年　　組　名前（　　）

【カタツムリの　つのと目】

　カタツムリには　大きなつのと　小さなつのが　２本ずつあります。この　つのは　しょっかくと言います。大きなしょっかくの先には、目があります。ちょっと　目に　さわってみたら、するすると　しょっかくを　ちぢめました。
　カタツムリは　大きなしょっかくを　うごかして、まわりの　ようすを　しらべます。小さなしょっかくで　においを　かいで、たべものを　さがします。

↓